

## 自然環境保全センター樹木観察園における サクラの種および栽培品種の目録と開花季節

田村 淳\*・勝木 俊雄\*\*・岩本宏二郎\*\*\*・高橋成二\*・中山 博子\*\*\*\*

### List and Flowering phenology of *Cerasus* spp. in the arboretum of the Kanagawa Prefecture Natural Environment Conservation Center

Atsushi TAMURA\*<sup>1</sup>, Toshio KATSUKI\*<sup>2</sup>, Kojiro IWAMOTO\*<sup>3</sup>, Seiji TAKAHASHI\*<sup>1</sup>, Hiroko NAKAYAMA\*<sup>4</sup>

#### I はじめに

神奈川県自然環境保全センター樹木観察園は、1968年に厚木市七沢地内に県林業試験場が開所してから整備が行われ、1983年には収集した樹木は67科339種39品種(ツバキとサクラなどの栽培品種は除く)にのぼった(神奈川県林業試験場, 1983)。その後追加と削除が行われ、1995年には59科296種11品種に整理され(神奈川県林業試験場, 1995)、現在に至っている。これらにはツバキとサクラの栽培品種が含まれていなかったため、ツバキに関しては2002年に目録を作成した(田村・三橋, 2002)。

サクラについてはほとんどの個体に樹名板がつけられていたものの、一部の個体にはなかった。また、個体と樹名板の種名ないし栽培品種名が一致しないものも複数あったため、再同定が必要と感じていた。そこで、2009年と2010年にバラ科サクラ亜科サクラ属(*Cerasus*)の種と栽培品種、及びウワミズザクラ属(*Padus*)の種を対象に再同定するとともに開花季節を調べた。調査は3月上旬から4月下旬までとして週に1回ないし2回の頻度で実施した。本資料はこれらの結果をとりまとめた目録として報告するものである。

なお、栽培品種によっては週に1~2回の調査では開花の最盛期を過ぎてしまい、花弁が落ちるなど同定するのに不適正な個体があった。また、形態では栽培品種名を確定できない個体もあった。そのため、栽培品種名に錯誤がある可能性もある。その責任は

筆頭著者にある。より正確を期すには遺伝子解析することが必要である。報告に先だち、開花季節の調査と標本作成に協力していただいた酒井明子さんと大津千晶さん、位置図の作成に協力していただいた中西のりこさんにお礼申し上げる。

#### II 種と栽培品種の一覧

種と栽培品種を合わせたサクラの総数は46の種および栽培品種で、本数は93本であった(表1、図1)。種はサクラ属のエドヒガンとカンヒザクラ、オオシマザクラ、オオヤマザクラ、カスミザクラ、マメザクラ、ミヤマザクラ、ヤマザクラの8種、ウワミズザクラ属のウワミズザクラ1種の計9種であった。表1の種名欄にあるカラムザクラはケイオウザクラに関与していると考えられている。なお、多くのサクラの栽培品種は栽培種としてのサトザクラとした。栽培品種はカンザン(関山)やフゲンゾウ(普賢象)などの38種類であった。以下に、3本以上ある種と栽培品種について、大場ら(2007)を参照して名前の由来や特徴を概略する。

#### 伊豆吉野(イズヨシノ)

国立遺伝学研究所の竹中要によってエドヒガンを母として、オオシマザクラを父として交配して作出された品種である。ソメイヨシノ(エドヒガンとオオシマザクラの種間雑種)と非常に似ている。

\* 神奈川県自然環境保全センター研究企画部研究連携課 (〒243-0121 厚木市七沢 657)

\*\* 独立行政法人森林総合研究所森林植生研究領域 (〒305-8687 茨城県つくば市松の里1)

\*\*\* 独立行政法人森林総合研究所多摩森林科学園 (〒193-0843 東京都八王子市廿里町 1833-81)

\*\*\*\* 神奈川県自然環境保全センター研究連携課日々雇用職員 (〒243-0121 厚木市七沢 657)

### 一葉 (イチヨウ)

雌しべがふつう1個で、その下半分が緑色の葉状に変化していることから「一葉」と名づけられた。

### 鬱金 (ウゴン)

「黄桜」ともいわれる。花がショウガ科のウゴンの根茎を使って染めた色に似ることから「鬱金」と名づけられた。

### 大寒桜 (オオカンザクラ)

片親がカンヒザクラで、もう一方はオオシマザクラといわれている。カンヒザクラより1週間ほど遅れて開花する。カンヒザクラの花よりもうすい色をしている。

### オオシマザクラ

伊豆諸島と伊豆半島南部に自生する。県内の三浦半島ほかで見ることができるものは、植栽された個体の野生化と考えられている。樹木観察園の個体にはヤマザクラのように新葉が赤いものもあるが (No. 32, 37)、形態からオオシマザクラに区分した。

### 関山 (カンザン)

樹木園では最後期に開花するサクラの栽培品種である。ヤマザクラと同様に開花と同時に茶褐色の葉が展開するのが特徴である。古い枝はやや枝垂れるが、若い枝が途中から上を向く傾向がある。

### カンヒザクラ

日本に自生はないが、中国大陸の東シナ海沿岸地域と台湾に自生するカンヒザクラが関東地方以西に植栽されている。樹木観察園で最初に開花するサクラの一つである。

### 松月 (ショウゲツ)

外側の花弁は淡紅色で内側の花弁はほとんど白色である。オオシマザクラのようによく裂片のふちに著しい鋸歯がある。

### 梅護寺数珠掛桜 (バイゴジジュズカケザクラ)

越後 (新潟県) に配流中の親鸞上人が桜に数珠をかけて、阿弥陀仏の教えに偽りがなければ数珠のように咲くであろうという故事にちなんで名づけられた。菊咲きの栽培品種である。

### 普賢象 (フゲンゾウ)

室町時代からあったサクラといわれている (大場ら, 2007)。普賢象とは普賢菩薩の乗っている象のことで、葉化した雌しべがこの象の鼻や牙に似ていることから名づけられた。

## III 開花季節

サクラ類の開花は2009年と2010年ともに3月上旬から4月下旬までの2ヶ月間にわたりみられた (表2)。初期に開花したのはカンヒザクラや大寒桜 (オオカンザクラ)、修善寺寒桜 (シュゼンジカンザクラ) などカンヒザクラ群であり、後期に開花したのは関山 (カンザン) と梅護寺数珠掛桜 (バイゴジジュズカケザクラ)、松月 (ショウゲツ)、普賢象 (フゲンゾウ)、ミヤマザクラであった。

サクラ類が最も多く開花する時期は4月上旬から中旬にかけてであった。この時期はサトザクラ系の栽培品種が多数開花する時期であり、当センター樹木観察園の最盛期といえる。

## IV 引用文献

- 神奈川県林業試験場 (1983) 林業試験場解説シリーズ No.1 樹木園の木. 19pp, 神奈川県林業試験場, 神奈川.
- 神奈川県林業試験場 (1995) 神奈川県林業試験場樹木園目録. 98-109. 神奈川県広葉樹林. 神奈川県林業試験場, 170pp, 神奈川県林業試験場, 神奈川.
- 大場秀章・川崎哲也・田中秀明・木原 浩 (2007) 新日本の桜. 263pp, 株式会社山と溪谷社, 東京.
- 田村 淳・三橋正敏 (2002) 自然環境保全センター椿園のツバキ品種目録. 神自環境セ研報 30: 35-39.

表1 自然環境保全センター樹木観察園のサクラの種および栽培品種目録（栽培品種名の50音順）

種名	栽培品種名(フリガナ)	図1におけるNo.
マメザクラ×オオシマザクラ	飴玉桜(アメダマザクラ)	33
サトザクラ	嵐山(アラシヤマ)	59
サトザクラ	有明(アリアケ)	36
エドヒガン×オオシマザクラ	伊豆吉野(イズヨシノ)	13、18、71
ヤマザクラ	市原虎の尾(イチハラトラノオ)	85
サトザクラ	一葉(イチヨウ)	17、30、73
サトザクラ	鬱金(ウコン)	3、25、31
サトザクラ	江戸(エド)	57、75
カンヒザクラ×オオシマザクラ	大寒桜(オオカンザクラ)	48、51、54
サトザクラ	御室有明(オムロアリアケ)	34
カンヒザクラ×ヤマザクラ	寒桜(カンザクラ)	14、16
サトザクラ	関山(カンザン)	19、28、39、72、81
サトザクラ	麒麟(キリン)	8、26
カラムィザクラ×コヒガンザクラ	啓翁桜(ケイオウザクラ)	87
サトザクラ	苔清水(コケシミズ)	64
マメザクラ×エドヒガン	小彼岸(コヒガン)	46、50
エドヒガン	枝垂桜(シダレザクラ)	42
サトザクラ	芝山(シバヤマ)	2、79
カンヒザクラ×オオシマザクラ	修善寺寒桜(シュゼンジカンザクラ)	44
サトザクラ	松月(ショウゲツ)	7、10、24
サトザクラ	上旬(ジョウニオイ)	60
エドヒガン×オオシマザクラ	昭和桜(ショウワザクラ)	68、69
サトザクラ	白妙(シロタエ)	5、27
サトザクラ	駿河台旬(スルガダイニオイ)	23、29
サトザクラ	仙台枝垂(センダイシダレ)	43
ヤマザクラ	仙台屋(センダイヤ)	49
エドヒガン×オオシマザクラ	染井吉野(ソメイヨシノ)	93
サトザクラ	手弱女(タオヤメ)	77
サトザクラ	名島桜(ナジマザクラ)	52
サトザクラ	梅護寺数珠掛桜(バイゴジジュズカケザクラ)	1、12、63
カラムィザクラ×コヒガンザクラ	春めき(ハルメキ)	35、92
サトザクラ	普賢象(フゲンゾウ)	4、22、41、56、58、62、67
カンザクラ×ソメイヨシノ	紅鶴桜(ベニヅルザクラ)	15
サトザクラ	弁殿(ベンドノ)	84
サトザクラ	松前早咲(マツマエハヤザキ)	65
サトザクラ	御車返(ミクルマガエシ)	6、82
サトザクラ	紫桜(ムラサキザクラ)	61、70
サトザクラ	楊貴妃(ヨウキヒ)	9
オオシマザクラ		11、32、37、38、40、53、55、66、74、80
オオヤマザクラ		20、21
カスミザクラ		86
カンヒザクラ		45、47、83、91
マメザクラ		78
マメザクラ×ヤマザクラ		88
ミヤマザクラ		76
ウワミズザクラ		89、90

表2 サクラの種および栽培品種の開花季節

図1の No.	種名	栽培品種名	2009年					2010年								
			3上	3中	3下	4上	4中	4下	5上	3上	3中	3下	4上	4中	4下	5上
1	サトザクラ	梅護寺数珠掛桜				◎◎	◎▽							◎◎▽	▽	
2	サトザクラ	芝山				◎◎	▽					◎◎	▽			
3	サトザクラ	鬱金				○	◎◎	▽					◎◎	◎▽	▽	
4	サトザクラ	普賢象					◎◎	◎▽					○	◎◎	▽	
5	サトザクラ	白妙				◎◎	◎▽					○	◎▽	▽		
6	サトザクラ	御車返				◎◎	▽					◎◎	◎▽	▽		
7	サトザクラ	松月					◎◎	◎▽					○	◎◎▽	▽	
8	サトザクラ	麒麟					○	◎▽					○	◎◎▽		
9	サトザクラ	楊貴妃					◎◎	▽					◎◎	◎▽		
10	サトザクラ	松月					◎◎	◎▽					○	◎◎▽	▽	
11	オオシマザクラ					○	◎▽						○	◎▽	▽	
12	サトザクラ	梅護寺数珠掛桜					◎◎	◎▽					○	◎◎	▽	
13	エドヒガン ×オオシマザクラ	伊豆吉野			○	◎▽	▽					◎◎	◎▽	▽		
14	カンヒザクラ ×ヤマザクラ	寒桜	○	◎◎▽								◎◎	◎▽	▽		
15	カンヒザクラ ×ソメイヨシノ	紅鶴桜				◎◎	▽					○	◎◎	◎▽	▽	
16	カンヒザクラ ×ヤマザクラ	寒桜	○	◎◎▽								◎◎	◎▽	▽		
17	サトザクラ	一葉				○	◎▽	▽					○	◎◎	▽	
18	エドヒガン ×オオシマザクラ	伊豆吉野			○	◎▽							◎◎	◎▽	▽	
19	サトザクラ	関山					○	◎▽						○	◎◎	▽
20	オオヤマザクラ						◎◎	◎▽						○	◎◎▽	
21	オオヤマザクラ					○	◎◎	▽						○	◎▽	
22	サトザクラ	普賢象					◎◎	◎▽						○	◎◎▽	▽
23	サトザクラ	駿河台匂					◎◎	▽						○	◎▽	▽
24	サトザクラ	松月					◎◎	◎▽						○	◎▽	▽
25	サトザクラ	鬱金				○	◎▽	▽					○	◎	▽	▽
26	サトザクラ	麒麟					◎◎	◎▽						○	◎▽	▽
27	サトザクラ	白妙				◎◎	▽					◎◎	◎▽	▽		
28	サトザクラ	関山					○	◎◎	▽					○	◎▽	▽
29	サトザクラ	駿河台匂					◎◎	▽						○	◎▽	
30	サトザクラ	一葉				○	◎▽	▽					○	◎◎	◎▽	
31	サトザクラ	鬱金					○	◎	▽					○	◎▽	
32	オオシマザクラ					○	◎▽						○	◎◎▽	▽	
33	マメザクラ ×オオシマザクラ	飴玉桜				◎◎▽	▽						○	◎◎	◎▽	▽
34	サトザクラ	御室有明				○	◎▽	▽					○	◎◎▽	▽	
35	カラミザクラ ×コヒガンザクラ	春めき	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				◎◎	▽	▽	▽
36	サトザクラ	有明				◎	▽						◎◎	◎▽	▽	
37	オオシマザクラ					○	◎▽						○	◎◎		
38	オオシマザクラ					◎◎	▽						○	◎◎	◎▽	▽
39	サトザクラ	関山					◎◎	◎▽						○	◎◎▽	▽
40	オオシマザクラ					◎◎	▽						◎◎	◎▽	▽	
41	サトザクラ	普賢象					◎◎	◎▽						○	◎◎▽	▽
42	エドヒガン	枝垂桜				◎◎	◎▽						○	◎◎	◎▽	▽
43	サトザクラ	仙台枝垂				◎◎	▽						◎◎	▽		
44	カンヒザクラ ×オオシマザクラ	修善寺寒桜	◎◎	◎▽									○	◎◎	▽	
45	カンヒザクラ		◎◎	◎▽	▽								○	◎◎	▽	
46	マメザクラ ×エドヒガン	小彼岸			◎◎	◎▽							○	◎	▽	
47	カンヒザクラ		◎◎	◎▽	▽								◎◎	▽		
48	カンヒザクラ ×オオシマザクラ	大寒桜	○	◎▽	▽								◎◎	◎▽	▽	
49	ヤマザクラ	仙台屋				◎◎	▽						○	◎	▽	
50	マメザクラ ×エドヒガン	小彼岸			◎◎	◎▽							○	◎	▽	

※ 3上は3月上旬、3中は3月中旬、3下は3月下旬を示す。以下、同じ。

○：開花1-5分、◎：6-10分、▽：散り始め～終了、ND：未調査のもの。

表2 (つづき)

図1の No.	種名	栽培品種名	2009年							2010年						
			3上	3中	3下	4上	4中	4下	5上	3上	3中	3下	4上	4中	4下	5上
51	カンヒザクラ ×オオシマザクラ	大寒桜	○	◎▽	▽					◎◎	◎▽	▽				
52	サトザクラ	名島桜					◎◎	▽						○	○▽	
53	オオシマザクラ					◎◎	▽					○	◎	▽	▽	
54	カンヒザクラ ×オオシマザクラ	大寒桜	○	◎▽	▽					◎◎	◎▽	▽				
55	オオシマザクラ					◎◎	▽					◎◎	◎▽	▽		
56	サトザクラ	普賢象					◎◎	◎▽						○	◎◎▽	▽
57	サトザクラ	江戸					○	◎▽						○	◎▽	▽
58	サトザクラ	普賢象					◎◎	◎▽						○	◎◎	▽
59	サトザクラ	嵐山				○	◎▽						◎◎▽	▽		
60	サトザクラ	上旬					◎◎	◎▽				○	◎◎	▽		
61	サトザクラ	紫桜				○	◎▽					○	◎◎	▽		
62	サトザクラ	普賢象					◎◎	◎▽						○	◎◎	▽
63	サトザクラ	梅護寺数珠掛桜					◎◎	◎▽						○	◎◎▽	▽
64	サトザクラ	苔清水				◎◎	▽					○	◎	▽		
65	サトザクラ	松前早咲				◎◎	◎▽	▽				○	○	◎▽	▽	
66	オオシマザクラ					○	◎▽							◎▽	▽	
67	サトザクラ	普賢象					◎◎	◎▽				○	○	◎◎▽	▽	
68	エドヒガン ×オオシマザクラ	昭和桜				◎◎	▽					○	◎◎	◎▽	▽	
69	エドヒガン ×オオシマザクラ	昭和桜				◎◎	▽					○	◎▽	▽		
70	サトザクラ	紫桜				○	◎▽					○	◎◎	▽		
71	エドヒガン ×オオシマザクラ	伊豆吉野			○	◎◎	▽					○	◎	▽		
72	サトザクラ	関山					○	◎▽						○	◎◎	▽
73	サトザクラ	一葉				○	◎	▽						○	◎▽	
74	オオシマザクラ						◎◎▽							○	◎▽	
75	サトザクラ	江戸				○	◎	▽						◎◎	◎▽	▽
76	ミヤマザクラ		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						◎
77	サトザクラ	手弱女				○	◎▽					○	◎◎▽	▽		
78	マメザクラ					◎◎	▽					○	◎	▽	▽	
79	サトザクラ	芝山				◎◎	▽					◎◎	▽	▽		
80	オオシマザクラ					◎◎	◎▽					○	◎▽	▽		
81	サトザクラ	関山					○	◎▽						○	◎◎	▽
82	サトザクラ	御車返				◎◎	▽					◎◎	▽	▽		
83	カンヒザクラ		◎◎	◎▽	▽					○	◎◎	▽				
84	サトザクラ	弁殿				◎◎	◎▽					○	◎▽	▽		
85	ヤマザクラ	市原虎の尾				○	◎▽					○	◎▽	▽		
86	カスミザクラ					◎◎	◎▽							◎◎	◎▽	
87	カラミザクラ ×コヒガンザクラ	啓翁桜			▽							◎◎▽	▽			
88	マメザクラ ×ヤマザクラ				○	◎◎	▽					◎◎	◎▽	▽		
89	ウワミズザクラ		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						◎◎	▽
90	ウワミズザクラ		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						◎◎	◎▽
91	カンヒザクラ		○	◎	▽							◎◎	▽			
92	カラミザクラ ×コヒガンザクラ	春めき	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	○	◎◎	▽	▽	▽		
93	エドヒガン ×オオシマザクラ	染井吉野			○	◎◎▽	▽					○	◎◎	◎▽	▽	

※ 3上は3月上旬、3中は3月中旬、3下は3月下旬を示す。以下、同じ。

○：開花1-5分、◎：6-10分、▽：散り始め～終了、ND：未調査のもの。

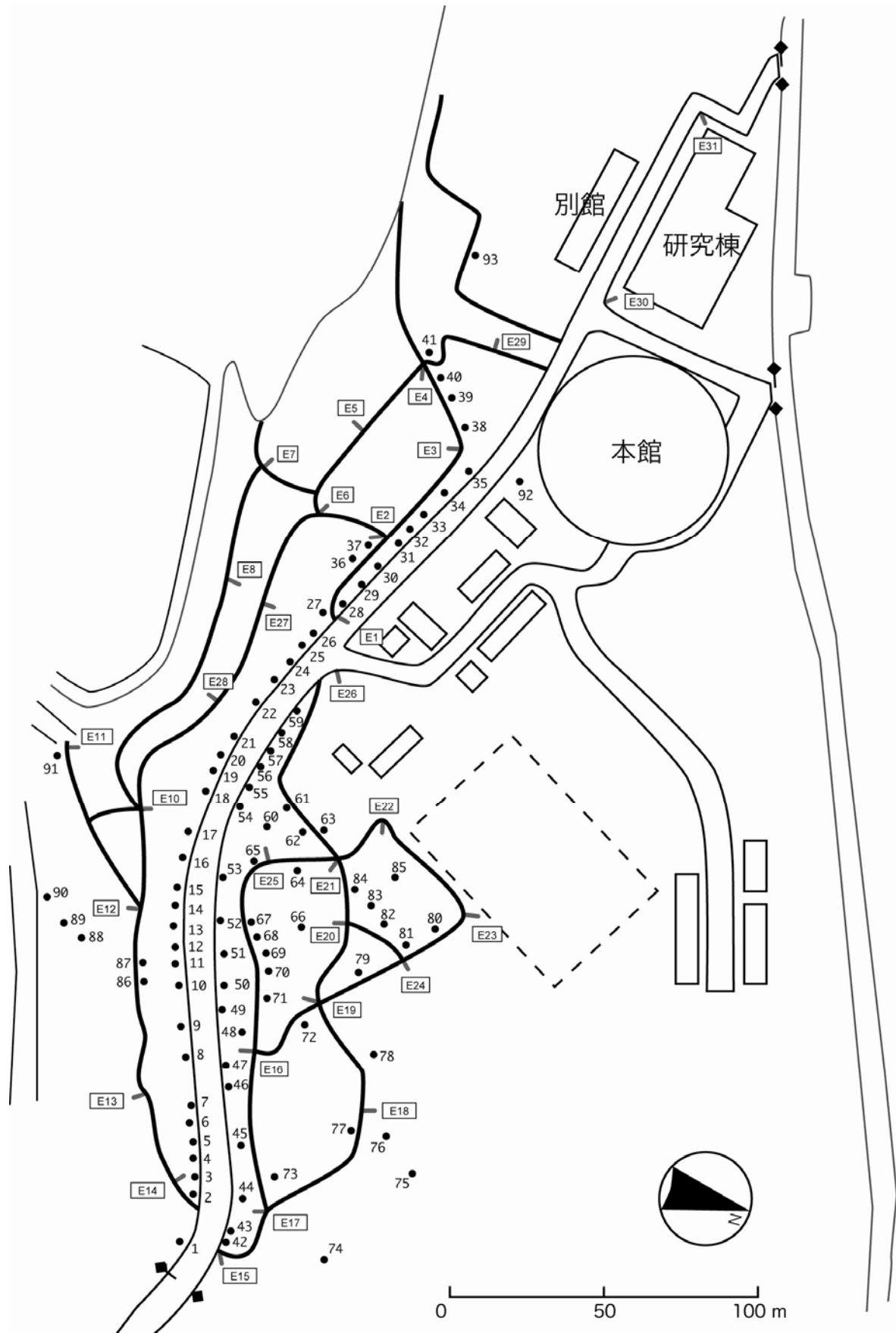


図1 自然環境保全センター樹木観察園のサクラの種および栽培品種の位置図  
 番号がサクラの位置を示す。E番号は現在地を表示する位置杭である。